

向原中学校区『探究×未来チャレンジ』ルーブリック

※ルーブリックには各学年の「B 評価」の規準を示す。「A 評価」は次学年の「B 評価」を満たす場合とする。

	表現力	主体性・協働性	向上心	プレゼンテーション
小学 3年生	<ul style="list-style-type: none"> 相手のほうを見ながら、最後まで聴いている。 「理由は～からです。」の話型を使って話している。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の気持ちや状況を想像しながら、共に考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の興味・関心のあることについて前向きに取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 収集した情報をスライドや資料でまとめている。 声の大きさ、スピードに気を付けて伝えている。
小学 4年生				
	表現力	主体性・協働性	先見力	プレゼンテーション
小学 5年生	<ul style="list-style-type: none"> 検証や調査を通して根拠をもとに自分の考えを話している。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の思いや考えを理解しながら、共に考え行動している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の興味・関心のあることについて見通しをもって行動している。 自分の興味・関心を実生活につなげようと取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> スライドや資料に必要な情報が示されている。 声の大きさ、スピードを意識し、聞き手に分かりやすく内容を伝えている。
小学 6年生				
中学 1年生	<ul style="list-style-type: none"> 検証や調査をもとにした客観的な根拠を示して提案している。 「他者」に向けた、具体的で実現可能な提案・提言をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意志で課題の解決に取り組み、興味・関心を深めている。 お互いの思いや考えを共有しながら、他者と協力して課題の解決に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 検証・調査の方法や手順を、見通しを持って計画し、活動を進めている。 自分の興味・関心を実生活や地域・社会の課題の解決につなげようと取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> スライドや資料が見やすく、必要な情報が示されている。 声の大きさ、スピードが適切で、聞き手に分かりやすく内容が伝わっている。
中学 2年生	<ul style="list-style-type: none"> 体験活動や調査をもとにした客観的で説得力のある根拠を示して提案している。 体験活動で出会った人に向けた、具体的で実現可能な提案・提言をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 体験活動を通して「<u>地域・社会</u>」の課題を見つけ、自分の意志で解決に向けて取り組んでいる。 お互いの思いや考えを受け入れ、<u>自他の良さを生かしながら</u>、協力して課題の解決に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 検証・調査の方法や手順を、見通しを持って計画し、<u>自己調整しながら活動を進めている</u>。 自分の興味・関心を体験活動で見つけた「<u>地域・社会</u>」の課題の解決に生かそうと取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な情報が整理されており、スライドや資料が見やすく、<u>提案を適切にサポート</u>している。 声の大きさ、スピード、<u>目線が適切で</u>、聞き手に分かりやすく内容が伝わっている。
中学 3年生	<ul style="list-style-type: none"> 十分な検証や調査をもとにした客観的で説得力のある根拠を示して表現している。 「My 探求」をもとに「<u>地域・社会</u>」のために、<u>具体的な行動で表現している</u>。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意志で「<u>地域・社会</u>」の課題の解決に取り組み、<u>自分の興味・関心を地域・社会で生かす方法</u>を考えている。 <u>自他の改善点を伝え合い、アドバイスをし合いながら</u>課題の解決に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 検証・調査及び<u>分析の方法や手順を見直し、改善しながら探究活動</u>を深めている。 実社会・実生活の課題の解決に、<u>自分のこととして</u>取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な情報が整理されており、スライドや資料が、<u>提案を効果的にサポート</u>している。 声の大きさ、スピード、<u>目線が効果的で</u>、聞き手に<u>明確に</u>内容が伝わっている。

※下線は、前の学年からレベルアップを図る視点